

自分も相手も守る・大切にする

タブレットの使い方・持ち帰りのきまり

京都市立鳳徳小学校



◎学校から持ち帰るときのきまり

・タブレットを持ち帰るときは、GIGAカバンに入れて大切にあつかいます。登下校中にGIGAカバンから出しません。
・タブレットの名まえをよく確認して、自分のタブレットを持ち帰ります。
・友達のタブレットを預かったり、借りたりしてはいけません。学校を休んでいる友達がいても、タブレットはみなさんが友達の家まで持って行きません。

◎家庭で使用するときのきまり

・タブレットは、みなさんの学習をサポートするため、また学校の先生と家庭が連絡を取り合うために貸し出します。大切にあつかいましょう。
・遊びに使ったり、友達同士のやりとりのために使ったりしません。
・家で使う時は、家の回線を使ってください。
・使う前と使った後は、必ず充電しましょう。



・みなさんの健康を守るため、1日に使う時間は1時間を目安にしましょう。また、明るい部屋で使いましょう。
・新しいソフトやアプリを購入したり、インストールしたりしません。
・名前や住所、写真や動画など自分のこと・家族のこと・友達のこと（個人情報）をインターネットに絶対にアップ（掲載）しません。
・タブレットの調子が悪くなったり、画面に傷がいったり、壊れたり、失くしたりしたときは、すぐにお家の人や担任の先生（学校）に知らせましょう。
・タブレットは友達同士で交換しません。また、タブレットはお家の人と一緒に使ったり、みなさんが自分で使ったりするものです。友達や知り合いの人に貸しません。

＜担任からの宿題や指示があったときのみ＞

・インターネットで検索するときは、お家の人に聞いて、安全なサイトから正しい情報を見つけるようにしましょう。学習に関係のあることを調べましょう。（何を調べたかは、タブレットに全て残ります。）
・写真や動画を撮るために、タブレットを家の外で使う時は、お家の人に伝えましょう。また、撮影したものは必ずお家の人に確認してもらいましょう。



◎家から学校に持ってくるときのきまり

・タブレットをGIGAカバンに入れて大切にあつかいます。
・自分のタブレットを友達に預けません。また、友達のタブレットを預かりません。
・教室に着いたらすぐに、タブレットを充電保管庫に入れます。

◎その他のきまり

・タブレットは卒業するまで（転出等の場合は、学校に返却）使います。
・卒業する時、タブレットは次の人に渡します。次に使う人が気持ちよく使えるように、タブレット、キーボード、コードなどは全て元通りにして学校へ返します。

◎この「タブレットの使い方・持ち帰りのきまり」を守れないときは、学習用タブレットを使うことができなくなります。